

熊野☆新道

—はじめてぐり旅—
vol.1

初めてだけぐり旅が楽しい。何度か来るとがオモシロイ♪がらりとするのたいいませだ。
夕暮れ時は海に沈む夕日を見て、日が沈んだら裏路地のネオンが輝く居酒屋ではしご酒。
おもしろいまで楽しめる。また来るとこのまちで暮らすことにしたいくなる。
また訪れたい魅力がここにはあります。



- 一、熊野新道に歩く順番はありません。皆さんが歩いた道が熊野新道となります。
- 一、お店に行ったら元気よく挨拶をして、楽しく会話をしてみてください。
- 一、田辺弁を理解し、しゃべれるようになります。
- 一、お店が忙しそうときは、まちぶらしながら時間をずらして出かけましょう。
- 一、お店のご店主や他のお客様との楽しいひとときをお過ごしください。

たなべの方言

なっとうしよ (nattoshiyo)	どうしようか (what can I do?)
やにこい (yanikoi)	ものすごい (very)
ほいてよ (hoiteyo)	そしてね (and)
あららよ (ararayo)	ありますよ (here it is)
べっこうに (bekkoni)	いっしょまえに (sancy)
いこら (ikora)	いきましよう (Let's go!)
きてら (kitera)	きてください (come on)
じてこ (jiteko)	自転車 (bicycle)
もじけた (mojiketa)	こわれた (destroyed)
あがら (agara)	わたしたち (we)
どうきん (doukin)	ぞうきん (dust cloth)

※田辺の人はどろどろが苦手です。

天然素材へのこだわり。
ご主人の笑顔がお菓子をおいしくする。

天然素材で
伝統菓子



文左
深見 俣三さん



文左は天然素材にこだわった郷土菓子のお店。柚子水道水は一切使用しないという徹底ぶり。柚子もなかや三笠まんじゅう、うすかわまんじゅうなどが有名。お店を訪れると店主の深見俣三さんは満面の笑顔で迎えてくれます。なんだかか利益がありそう。郷土玩具や喫茶コーナーもあるので、お気軽に訪れてみてください。

文左 高雄一丁目 22-9 TEL 0739-22-9955 open 9:00 ~ 18:00 close 不定休

江戸時代から多くの参詣者を見守る。
癒しの目利き人。

日常使いから
贈り物まで



ほしかや陶器
玉置 潤さん



市街地を通る熊野古道沿いに店を構える陶器店。江戸時代には肥料屋さんとして創業し、その後、明治時代半ばから陶器店に。お店の前には「右くまのみち 左きみいでら」と記された道標があり、これまで多くの参詣者をご案内してきたことがわかります。店主の玉置潤さんは、いつも気軽に話をしてくれます。きつと癒されることでしょう。

ほしかや陶器 本町 38 TEL 0739-22-0113 open 9:00 ~ 20:00 close 無休

昭和レトロな町並みと人情味あふれる
ソウルフード江川ちゃんぼん。

昭和の人情し
町並みも魅力



ヒロ
お好み焼き
浜田ひろ子さん



江川地区は漁師町。昭和レトロな懐かしい町並みが今も残っています。小さいエリアの中にお好み焼き屋が8軒。焼きそばの麺とうどんを混ぜた甘いソースの郷土色「江川ちゃんぼん」が人気。その中でも「ヒロ」は周りの風景に溶け込み、店主の浜田ひろさんは人情味あふれるお母さん。昔から変わらない味を20年以上作り続けています。

ヒロ お好み焼き 江川 14-8 TEL 0739-26-5073 open 11:00 ~ 17:00 close 水曜日

こだわりのなんば焼き職人。
厳選した素材を丁寧に焼き上げる。

材料は
エソとグチ!
冷凍魚は
使いません



古田蒲鉾店
古田政太郎さん

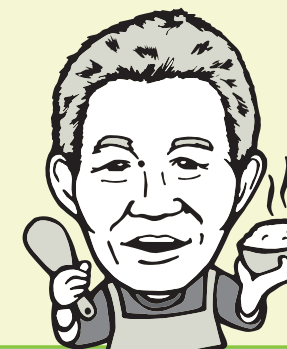


「なんば焼き」は全国でも珍しい製法で作られる「焼き蒲鉾」。地元ではお祭りやお正月には欠かせない逸品です。古田蒲鉾店の古田政太郎さんは、数ある蒲鉾店の中でもエソとグチを使い、冷凍ものは一切使わないというこだわりの職人。本物の味を守り続けています。数に限りがあるのでご注意ください。

古田蒲鉾店 江川 19-39 TEL 0739-22-4651 open 7:00 ~ 17:00 close 日曜日、祝日

漁師町の裏メニューの達人。
調理は夫婦の共同作業。

裏メニューも
あるぞ



マルキ食堂
尾崎 孝さん

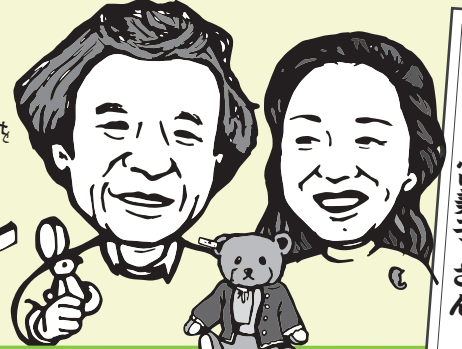


マルキ食堂は江川漁港近くにあり、地元の漁師さんに愛される昔ながらの食堂。ここでの人気は裏メニューの「カレーそば」。ライスをつけるのが王道!ご主人の尾崎孝さんは、書ききれないという理由で人気がありながらいつまでたってもメニューには載せていない。調理はいつも夫婦の共同作業。

マルキ食堂 江川 38-20 TEL 0739-22-8136 open 6:30 ~ 19:00 close 日曜日

木のおもちゃの魔法を使い
遊びの世界へと誘う。

上質の玩具も
紹介します



トイランド
米倉千景さん
富美子さん



ぬくもりを感じさせる木のおもちゃ。子どもに遊んでほしいおもちゃを探そうにたどり着いた店主の米倉千景さん。会話をしているうちに大人もおもちゃの世界に引き込まれてしまいます。これを見守る奥さんの富美子さん、「好きなようにしたい」と微笑みながら、そつとご主人を支えています。

トイランドヨネクラ 湊 991-7 TEL 0739-22-1728 open 10:00 ~ 20:30 close 火曜日

おもてなしをするのが大好き。
江戸時代から続く老舗のほっこり女将。

できたての
杵付き餅も
味わって



辻の餅本舗
青木紀代美さん

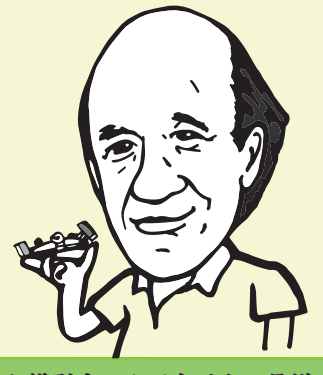


辻の餅本舗は、江戸時代に創業した老舗の和菓子店。創業以来町の辻(角)にて営業していたので辻の餅と呼ばれて屋号に。この伝統を守り続けるのは、女将の青木紀代美さん。お客様におもてなしをするのが大好き。代々伝承された名物「おけし餅」は不純物を使っていないため、日持ちがせず、田辺でしか味わうことのできない逸品。是非ご賞味あれ。(1個 90円税別)

辻の餅本舗 北新町 1 TEL 0739-22-1665 open 8:30 ~ 18:00 close 火曜日 (但し、火曜日が祝日の場合は営業)

1万点以上の品揃え誇る!
マニアが通う頑固おやじ。

ガンダムから
ミニカーまで
豊富な品揃え



アサヒヤ模型店
家門 好一さん



アサヒヤ模型店は1万点以上の品揃えを誇り、レジンモデルやフィギュア、ラジコン、鉄道模型など、マニアには有名な玩具店。県外から訪れるお客様も。店主の家門好一さんは、「頑固おやじ」という言葉がピッタリ。勝手に商品を触ると怒られるかも。でも、勇気をもって話しかけてみてください。おもちゃに対する熱い気持ちが伝わってくるはずですよ。

アサヒヤ模型店 下屋敷町 22-1 TEL 0739-24-6598 open 10:00 ~ 20:00 close 不定休

山間の新鮮な野菜とともに笑顔を届ける。
毎日が楽しくて仕方がない。

地域の
美味しいが
あります。



三川
夢来人の館
三川地区の皆さん

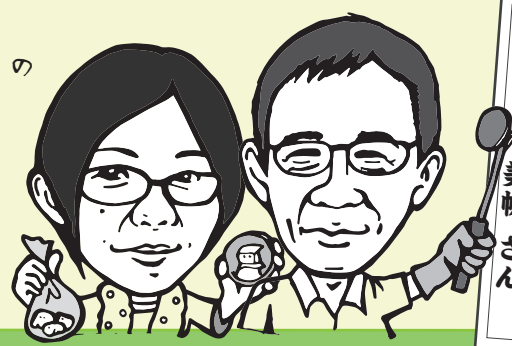


三川地区は、市街地から車で約1時間の山間にある小さな集落。この地域の人たちが「三川夢来人の館」を運営し、商品搬入や売り子も住民が担当しています。これまでは、家庭に埋もれていた食品や物産をおまけり、産品を出品する会員は、60代以上の約50人、楽しそうな笑い声が今日も聞こえています。

三川夢来人の館 湊 2016 TEL 0739-23-0108 open 土・日 9:00 ~ 15:00 月・火・水 9:00 ~ 12:30 (10・3月は9:30 ~) close 木曜日、金曜日

お菓子の量り売りを続けるおしどり夫婦。
やさしさがにじみ出る。

昔ながらの
量り売り



とも
五堂
一ノ瀬
雅浩さん



とも五堂は創業80年。今もなお、昔ながらのお菓子の量り売りを続けています。ご主人が店の後ろの工場で作った手作りせんべいはなんだかやさしい味がします。奥さんの美帆さんはお店を切り盛り、四角いガラスケースにクッキーや煎餅などが並び、スコープで袋に詰めてもらいます。100gついでくらい?と聞いてみてください。

とも五堂 南新町 47 TEL 0739-22-1260 open 9:00 ~ 18:00 close 日曜日